

YOKOSHIN NEWS

令和 4 年 3 月 24 日
横 浜 信 用 金 庫

横浜市より「はまっこ電気」(再エネ電力)の使用について感謝状を授与されました

「横浜信用金庫脱炭素化宣言」のもと脱炭素化への取組みを推進しています

横浜信用金庫（理事長 大前 茂）では、3 月 24 日に、北新横浜事務センターでの「はまっこ電気」^(※1)（実質再生可能エネルギー100%電力）の使用について、横浜市より感謝状を授与されました。

当金庫では、令和 3 年 9 月に脱炭素社会の実現に向けて「横浜信用金庫脱炭素化宣言」^(※2)を公表しています。今回の表彰を契機に、引き続き、脱炭素化への取組みを推進してまいります。

※1「はまっこ電気」について

横浜市が市内に保有するごみ焼却工場におけるバイオマス発電由来の環境価値や市内の家庭用卒 F I T 太陽光発電由来の環境価値を有する電力を使用する実質再エネ電気メニュー。

※2「横浜信用金庫脱炭素化宣言」について

【横浜信用金庫脱炭素化宣言】（令和 3 年 9 月 17 日）

横浜信用金庫は、地球温暖化対策として脱炭素化への取組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

1. 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 2030 年度までに二酸化炭素排出量を 2013 年度比 50%以上削減する
- ・ 2050 年度までに二酸化炭素排出量をゼロとする（2013 年度比 100%削減）
- ※ 「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づく定例報告の排出量による

2. 再生可能エネルギー100%電力（再エネ電力）の利用（上記 1. の達成方法）

- ・ 2030 年度までに使用電力の 50%以上を再エネ電力とする
- ・ 2050 年度までに使用電力の 100%を再エネ電力とする

3. 地域における取組みの推進

商品・サービスの提供を通じて、地域社会・お客さまの脱炭素化への取組みを支援します。



感謝状贈呈式（横浜市庁舎）

■当金庫の（実質）再生可能エネルギー100%電力の使用について

令和 1 年 8 月に関内本店において、青森県横浜町の風力発電所による再生可能エネルギー100%電力の使用を開始しており、本件は 2 例目の取組みとなります。

以上

* 本件に関するお問い合わせ先 * 経営企画部：石井、松原 電話：045-680-6912



横浜信用金庫